

会 員 名 冊

昭和こじょう会便り

会 員 名 冊

名古屋市高年大学昭和鯨城会 平成10年12月発行 第14号

想 う こ と

平成10年12月1日

昭和鯨城会副会長 11期 後藤林造

五十代は飛ぶやうに六十代は跳^{はね}るがごとくに過ぎてゆきたり

(長沢 美津)

この歌人の感慨がそのまま胸に迫ってきて、今年も師走になった。

四月から昭和鯨城会の一員として、研修会、歩こう会、グランドゴルフ、土鈴作り、区民まつりの参加など、多彩な活動に参加させてもらった。初めは何も分からぬまま、うろうろしていたが、初対面の人が心安く話しかけてくれ、参加の回数が増すと共に、多くの人と知り合うことができた。そこには、狭い職場社会では、出会ったことのない豊富な知識があり、豊かな心があり、自分が広がる実感があつた。

今まで、この会の発展を目指して努力してきた先輩の方や、日比会長初め十期の役員の方々のボランティア精神と実践力に只々感服している。今までには、地域で出会っても路傍の人であった人と、笑顔で挨拶が交わせるようになったことは嬉しいことである。

想えばわれわれ世代は、戦争をまたいだ時代に生を受け、究極の苦しい生活から物に恵まれた豊かな生活までの社会を過ごしてきた。

世紀末の今、大不況、心の喪失、人間不信、暗い不安な時代だと世間は騒ぎ立てているが、われわれの経験からいえばさほどのことではない。

ここまでに燃え上がった昭和鯨城会の灯を、先輩の助けを得ながら、明るく灯し続けて行きたいと思う。

お願い！おしえて

「昭和鯨城会」では今下記の三氏が中心となり区役所と共同で、昭和区を『**多角的に見た楽しい地図**』づくりに取り組んでいます。

我々の一回目の取り組みは・・・

「**昭和区の街道**」です。ご存じのとおり昭和区には由緒ある「**飯田街道**」と「**塩付街道**」があります。この両街道に関わる森羅万象の情報を教えて欲しいのです。

例えば飯田街道の〇〇にはいまだに「昔ながらの鍛冶屋さん」や「お地蔵さん」があるヨ、また塩付街道のあそこは子供の「遊び場所」に絶好だヨ！〇〇では毎年きれいな「バラの花」が咲くわヨ！どこ何処にはこんな凄いオジサンがいるヨ！などナド。

古い話/新しい話題、何でも結構です。我が昭和区のため、21世紀を担う可愛い孫たちのため、メモ・電話どんな方法でも結構ですどしどし情報をお寄せください。

締め切り☞年内一杯

連絡先☞柴田(松原)☎851-0296 近藤 彰(松原)☎841-3805
服部(広路)☎751-1352 まで

平成10年11月15日 記：日比 ☎852-5883

昭和鯨城会：行事予定

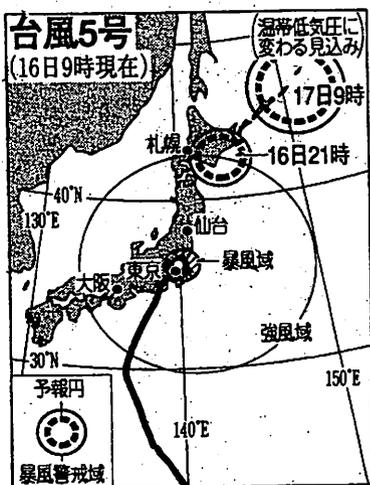
平成11年

1月13日(水) 役員会(第4回)
2月 3日(水) 研修会(第3回)
3月 3日(水) グランドゴルフ
10日(水) 役員会(未定)
17日(水) 楽しく歩こう会
24日(水) グランドゴルフ
3月31日(水) こじょう会便り

以上の行事で平成10年度の行事は総て終了し、平成11年度の行事は4月14日(水)の総会によって始まる。

楽しく歩こう会【牧野池散策】

11期 健康 真野 昭二

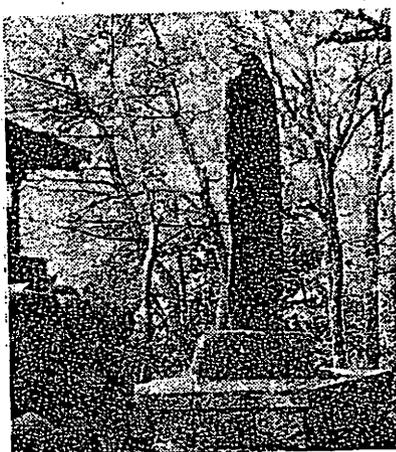


昨夜は超大型で並の強さの台風5号が、今年初めて上陸した。9月16日(水)午前4時半ごろには静岡県の御前崎付近を通過して、明け方には風雨も少なくなり青空が次第に広がり、暴風、波浪警報も午前中に解除された。

地下鉄星ヶ丘駅に元気な仲間が 男10名 女4名 総勢14名が集合した。

梅森坂口で市バスを下車、昭和鯉城会の旗を先頭に牧野ヶ池緑地へ出発、足元の水溜まりや泥濘(ぬかるみ)を心配していましたが、その必要はなく、多彩な落葉を踏みしめ、雑木林、水の豊かな池の岸边をめぐる快適な散歩道でした。

途中うき出た岬のような浮見堂で休憩を取りました。再び出発、池の畔の沼沢地には、本来の自然林の美を見せていた。一段と高い所にはクロマツ、アカマツがそびえ、その下にはネジキ、シヤシヤンボ、ナツハゼ、カクレミノ、モチノキ、アセビ、サカキ、など落葉木や常緑木が茂っていた。そしてその下方には、ヨシの群生があった。又ハンノキは池の西端にそって水路の兩岸に多く、湿地に生える木であることが解りました。



牧野池を見下ろし池畔に建つ、勝野太郎左衛門の頌徳碑

牧野池は現在愛知県で三番目の大きさです。

昔は水利が悪く不毛だった高針一帯の、農業用水として正保三年(1646)352年前に完成しました。6年を費やした掘削工事を指揮したのは尾張藩、郡奉行、勝野太郎左衛門と云う人です。その偉業を称える頌徳碑が西の池畔近くの丘陵に建っていました。

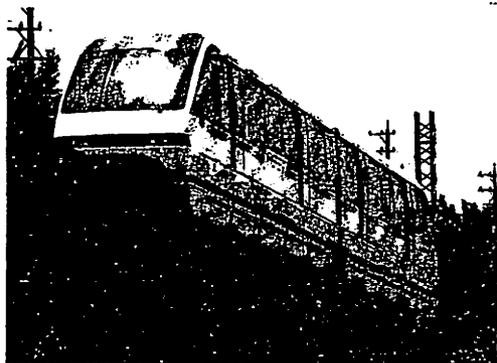
張州社志や尾張名所図会にも載っている昔からの名勝地である場所が、都心から少し離れたこの地で自然に浸ることができる嬉しさを、しみじみ感じました。

県営高針住宅を西側に見みて、西友高針店前で全員無事に楽しく元気に完歩して解散しました。

以上

『リニアモーターカーの試乗・見学会に参加して』

9期 園芸 栗田龍彦



常電導磁気浮上式リニアモーターカー

10月28日(水)中部HSS T開発(株)が、開発・実験中のリニアモーターカーの試乗と見学会に参加させて頂き、大変楽しい一日を過ごしました。

当日は秋晴れの好天に恵まれ、参加者は実に43名という盛況であった。

リニアモーターカーは実験車のため、全員が一度に乗れないので、二班に分乗した。

リニアモーターカーなるものを始めて見て、始めて乗せて貰ったが、珍しさで一杯、全員が子供に帰った様な気分になり、車窓より外の景色を眺めたり、運転席より走行前方の上り下りの線路を見たりそれは楽しい一ト刻でした。乗車時間は、2往復で、時速90kmと僅かな時間でしたが、爽快な気分を満喫しました。

中部HSS T開発の方々が、親切に車中説明をして頂き、大変良い勉強になりました。

将来は県瀬戸市の万博に、又中部新国際空港の交通として、導入されるやに聞きました。

之が実用化されれば、正に21世紀の乗物となることでしょう。我々も年寄りだからと言って、ショボくせずに、21世紀に向けて長生きし、頑張りたいものです。

試乗後、金山ワシントンホテルプラザ『ガスライト』で、昼食懇親会があり、日比会長の音頭の下、之れ亦楽しい一ト刻を過ごしました。

最後に私が知り得た同会社の全貌と、リニアモーターカーの概要を(私は技術者でないので難しいことは解りませんが)参考までに記述します。

1. **①** HSS T開発会社とは、(High Speed Surface Transport) 日本航空(株)が資本母体で、平成元年に設立されたそうです。
② HSS Tの実用化に向けて、名鉄グループ・愛知県・HSS T開発会社を中心となり、中部HSS T開発(株)が設立された。実験場は、名鉄大江駅——東名古屋港間の1.5軒である。将来は時速200km~300kmの高速化を目指しているそうです。
2. リニアモーターカー (Linear Motor Car) とは
 - ①** 車体が、電磁石の力でレールから浮上して走行。(試乗は8mm浮上でした)
 - ②** レール上を走る電車と違い、騒音や振動は殆ど感じない。
 - ③** 脱線、転覆等の事故は、心配ない。
 - ④** 高速化であること。等々です。

以上

俳句【Ⅱの2】

2期文化 鬼頭 秀三

塔に虹阿吽に時を止めにけり

破れ垣鉄線の白誇らかに

蟻地獄一日一句不漁ぐせ

雨蛙はっぱに手をつき鳴き申す

明け易しふんぎりつけて申し込まん

開け放す遠稲妻の浜の宿

向日葵の影短くて白帆かな

太古の景さこそと萌ゆる樟若葉

打水や風呂出て梅酒吾が行事

狭庭にてなせばなるよと茄子光る

グランドゴルフ

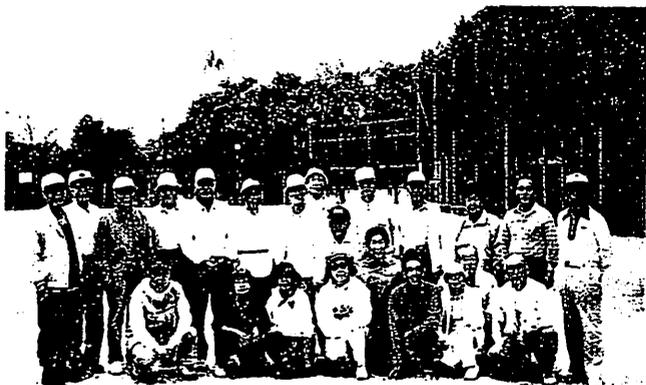
グランド・ゴルフ成績表 (9月 2日~11月25日)

月日	参加人数	ベストスコア	ホールインワン
9/ 2	21名	桜井 静 17/23=40	伊藤秀雄、桜井 静
9/30	16名	伊藤晴義 14/24=38	伊藤晴義、日比昭満
11/ 4	19名	桜井 静 17/22=39	伊藤晴義、伊藤秀雄、桜井 静、 沢木東秀
11/25	22名	桜井 静 20/24=44 橋本博行 23/21=44	栗田龍彦 片岡五郎、橋本博行

(50音順・敬称略)

鯨友会とグランドゴルフ親善会

4期文 橋本博行



昭和鯨城会・名東鯨友会親善
グランドゴルフ会出席者全員

去る10月23日、早朝より曇天にて、雨が降らねばと心配しつつ、鯨城会の『服部』氏の車に同乗、『柴田』氏、『磯村』氏と共に本郷に向かう。『鯨友会』のホームグランドは地下鉄本郷駅より西へ徒歩5分程度にて便利の良い所でした。(本号1丁目238)

西側には『本郷小学校』があり『グランド』には『バックネット』が完備され、野球場にもなっ

ておりました。一角が未整地ですが、L型の『小公園』です。隣接には幼児用の遊戯具が設備され、付近は青葉が満喫していて、空気も旨く、実に環境のすばらしい所でした。昭和区内では、あれ程の広さの『小公園』はありませんでしょう。 倂而、10時に『プレイ』開始、『鯨友会』側15名、『当会』9名、総勢24名『A B C D F』の5班に分かれて、各自が競い合いました。何分にも不慣れの『グランド』の為か、否未熟だったのでしょう。玉が走り過ぎて思うようにならず、私共の班は完敗に終わりましたが、吹上学区の『伊藤 弘』氏の『ホールインワン』一打にて、屈辱を免れました。

『ゲーム』中は、曇天ながら和気藹々にて『プレー』が出来、楽しい一時を過ごさせて頂きました。終了後『鯨友会』代表の『栗本信彦』氏のご案内で喫茶店に入る頃『パラパラ』と雨が落ちて来ました。

一休み中には『グランドゴルフ』の話題となり『鯨友会』は、毎月2回金曜を、練習日に当ててるとのことでした。広大な『ホームグラウンド』確保には『鯨友会』の中で『名東区役所』の『OB』であった『鈴木』氏が何かと便宜を計ってくれているとのこと、代表『栗本』氏の意見でした。『区役所』に『顔(こね)』を作っておくと便利とのこと。『昭和鯨城会』では現在は『伊勝学区』の『堀江昭二』氏が福祉関係に協賛されておられます。『区役所』事業には、『会』はもとより会員の方々もご賛同お願いしまして、『昭和鯨城会』を大いに『アピール』しませんか、会員の中に『区役所』の関係方面に、連絡を執れる方はご照会下さいます様、是非ご協力賜り度くお願いします。来春には、『鯨友会チーム』を招待せねばと元代表『柴田』氏も意気込んでおられます。

以上

年寄りの冷や水

11期 美術 林 功三

3年ほど前、バリ島へ行きました。名古屋から8時間ぐらいでバリ島テンバサル国際空港に着きます。初めから承知のはずとはいえ、飛行場に降りるとさすが無茶苦茶暑い、赤道直下に近いことを感じさせます。雨季の時期でしたが、滞在中2回、ゴルフをやりましたがその内1回はカンカン照りで焼け付く猛暑、後の1回は猛烈な雨降りて日本なら当然キャンセルの場面です、ゴルフ場では池の中に打ち込む私たちのOBボールを、池に潜り、拾い上げる少年が居るのには驚きました。お天気無視のゴルフには、現地の人もさぞや呆れた事でしょう。

バリ島から飛行機で、ジャワ島の世界最大の仏教遺跡ポロブドール寺院を見学しましたが、スケールの大きさには目を見張るものがあり圧倒されました。大乘仏教の遺跡だと言われています、ヒンズー教の国でこれほどまでの仏教遺跡があることが不思議に思えます、また遺跡の説明をする現地ガイドの、日本通と、仏教の事柄について、克明に勉強しているのには感心しました、バリ島へ来て仏教の勉強をした思いです。

しかし、いずこも同じ、押し売りの多いのにはいささかうんざりです。最後の日、ラフティング(ゴムボートでの川下り)をやりましたが、これは聞きしに勝る物凄さ、ライフジャケットにヘルメット姿、泥水の濁流を悪戦苦闘で、2時間ほどの川下り、仲間のボートは転覆するし、引き起こしたボートに蛇が入り込むやらで大騒ぎ、1週間の旅で10年ぐらい寿命がちじんだ思いです。現地の人とは異常な程、蛇には恐怖心を持つことが分かりました、それにしても年甲斐のない遊びに悔やんだり反省したりです。

しかし、旅行中、不思議な魔力で我々を引き付ける独特の文化と芸術に触れることも出来ました。

疲れはて、我家へ帰ってトランクも開けずにそのままバタンキュー。2、3日経って各地で、バリ島帰りのコレラ騒ぎ、私にとっては、疲労困憊の旅でしたが印象深い思い出にもなりました。

以上

会員の皆様へ

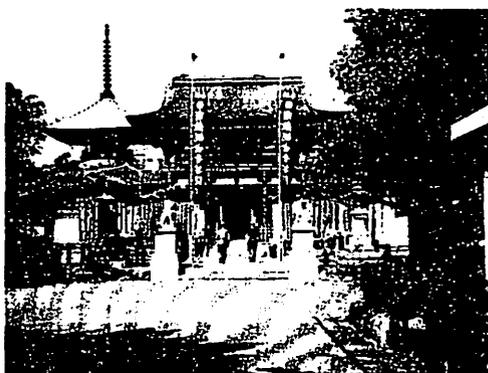
昭和鯨城会・滝川学区

2期文化 鬼頭 秀三氏は名古屋まつり協賛の10月24日~27日区役所講堂で開催された『昭和区民美術展』の書の部門において、最高の【市長賞】を受賞されました。ご本人にとって誠に名誉なこととお喜びと存じますが、鯨城会としても大いに敬意を表すると共に『昭和こじょう会便り』にて会員の皆様にご紹介致します。御目出度う御座いました。

龍仙寺と道風記念館

楽しく歩こう会

10期生活 前田 繁子



龍仙寺本殿正面



道風記念館と道風の肖像

龍仙寺と、この西南約1.5kmに在る道風記念館を見学するのが今日のコースでした。

11月18日は今年の寒波第一陣の風が強く寒い日でしたが23名の方々は元気に千種駅から市バスで今池經由、矢田川を渡り瀬戸街道から守山をへて志段味線の高架橋脚にそって約30分、終点松阪下車これより急な坂道を200~300m登ると龍仙寺の仁王門に到着しました。

【龍仙寺】

龍仙寺は尾張四観音の一つ、名古屋の鬼門封じの寺にて、僧最澄が龍神のお告げをうけ延暦14年、松洞山近くにある多々羅池より出現した馬頭観世音菩薩をこの地に祭り、本尊として建立されたが再三焼失し、現在の寺は明治44年に本堂が再建されました。仁王門、木像地藏菩薩は慶長12年(1607年)の板札の日付から重要文化財の指定を受けています。この外、円空作の馬頭観音はじめ100本の仏像を藏しています。この山からの眺めは素晴らしく眼下には庄内川から春日井市が一望でき、快晴の日には御嶽山が見られます。

龍仙寺にお参りしてから、途中松山にて食事をすませ、市バス終点から2ツ目の川村にて下車、寒風に震えながら足早に庄内川(松川橋)を渡り堤防沿いに左折すると直ぐ道風記念館があります。

【道風記念館】

記念館は書専門の美術館として小野道風生誕のこの地に、春日井市が昭和56年開館した由であります。館内には道風の本阿弥切、八幡切など主な古筆の外、近代書家の作品が収蔵されています。道風は小野妹子の子孫であり、平安時代、秋萩帖継色紙など沢山の作品がありますが、それまでの中国の書の模倣から脱却し、和風書道の創始者として、また日本書道の名筆家として知られています。

見学を終わって2時頃道風館を後にしました。皆様お寒い中お元気で完歩していただき有難うございました。